**様式第二号の九**(第八条の四の六関係)

(第１面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和５年６月30日

北九州市長　様

提出者
住　所　北九州市戸畑区飛幡町1-1
氏　名　日本製鉄株式会社　九州製鉄所
所長　中田　昌宏
電話番号　093-872-6613

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 10 項の規定に基づき、令和４年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 日本製鉄株式会社　九州製鉄所八幡地区（小倉） |
| 事業場の所在地 | 北九州市戸畑区飛幡町１－１ |
| 事業の種類 | 鉄鋼業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和4年4月1日～令和5年3月31日 |

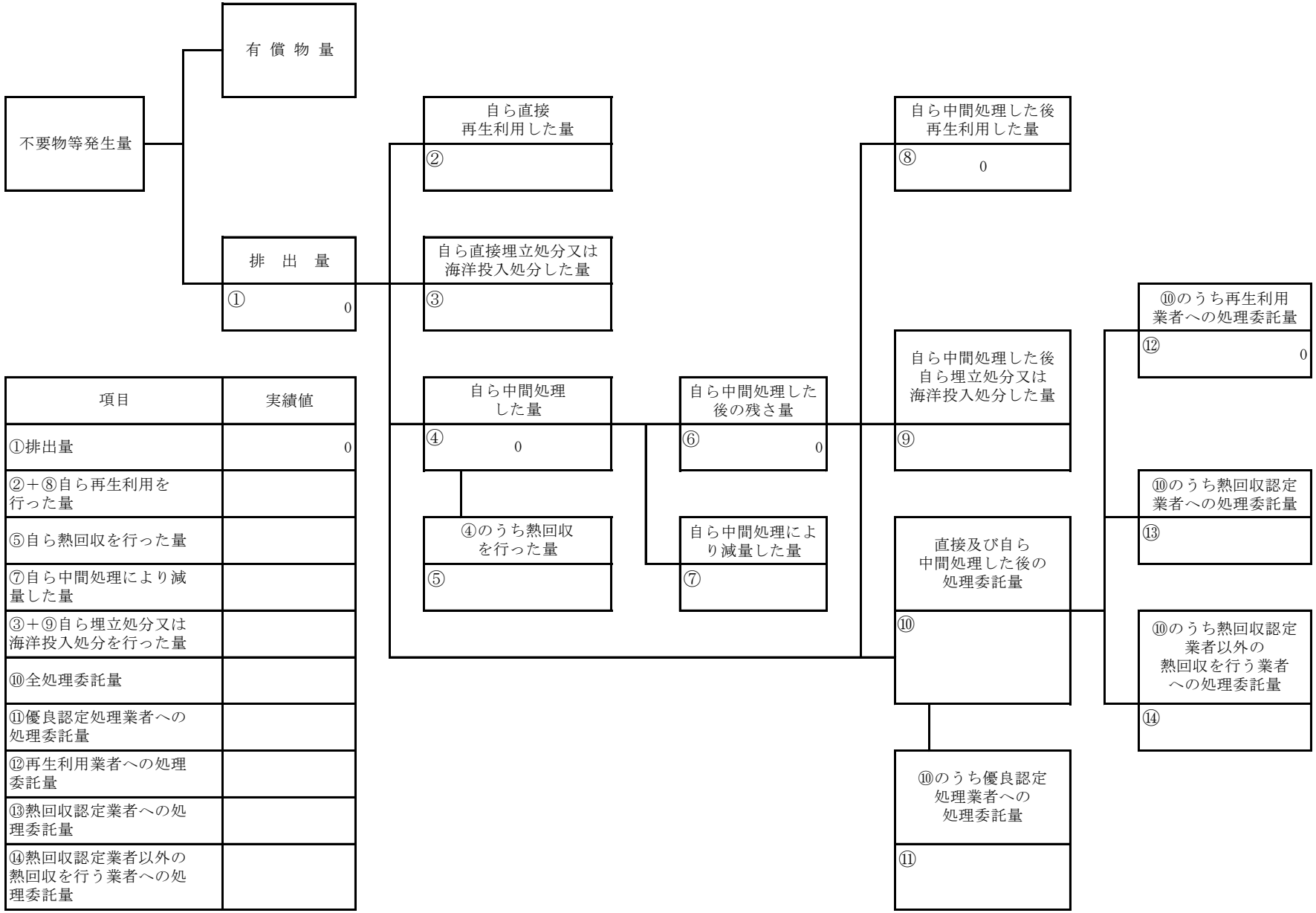
産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 42,015 t | 全処理委託量 | 16,594 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 25,421 t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 954 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | 再生利用業者への処理委託量 | 330 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者への処理委託量 | t |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t |

※事務処理欄

(日本工業規格　A列４番)

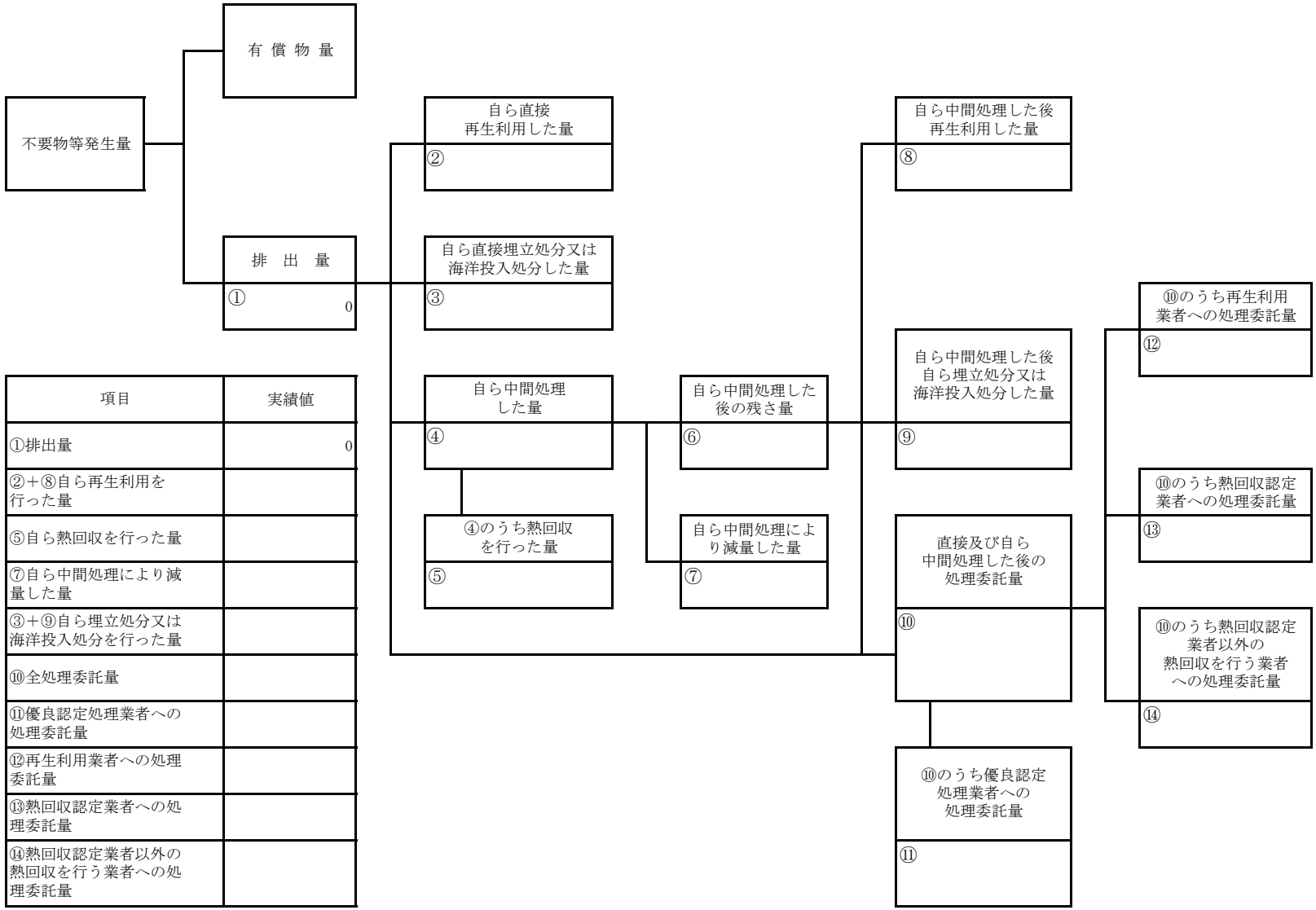
計画の実施状況　（産業廃棄物の種類：鉱さい　　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | |
| ⑩全処理委託量 | |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |

（第２面）

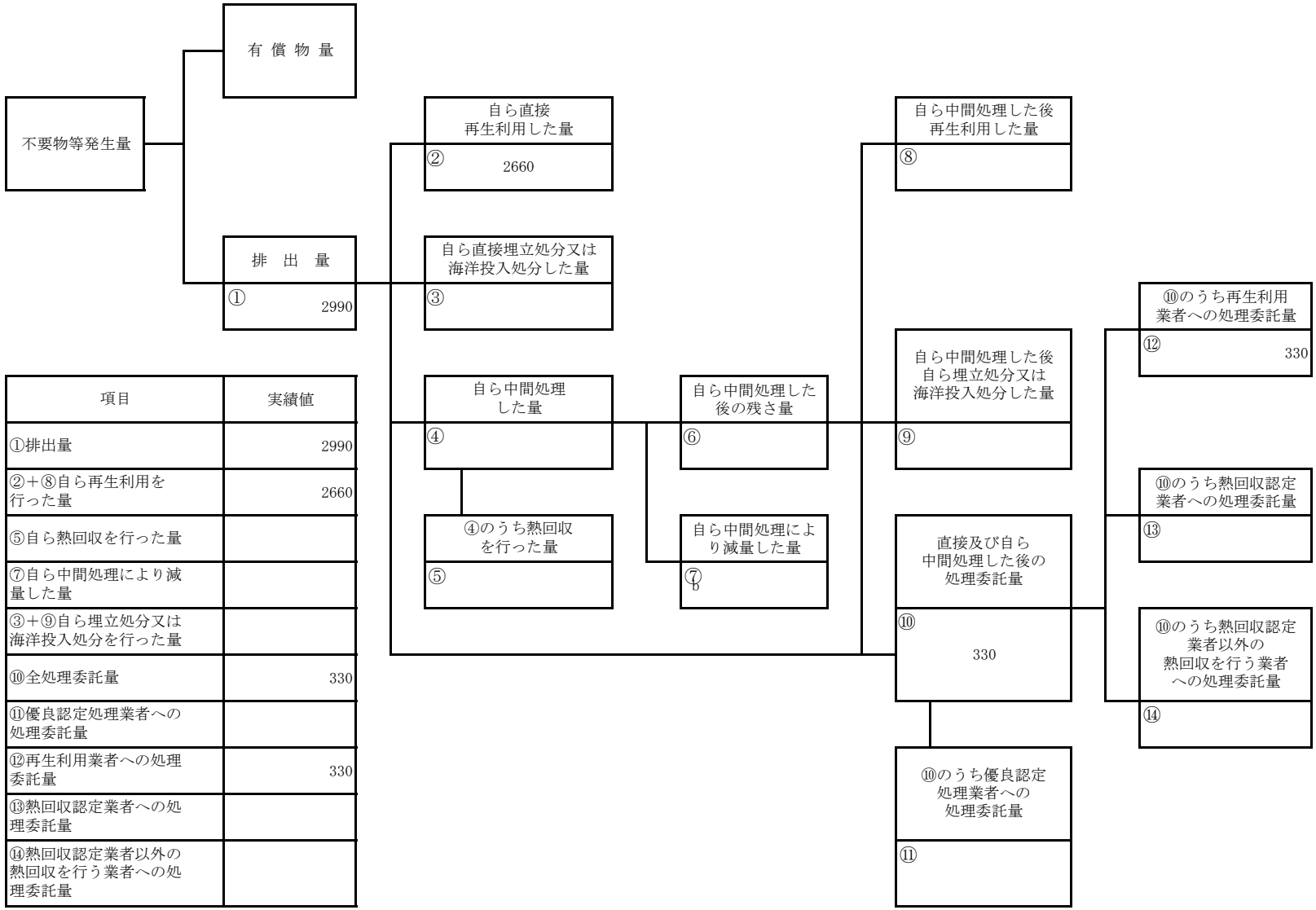
計画の実施状況　（産業廃棄物の種類：ダスト（ばいじん）　　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | |
| ⑩全処理委託量 | |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |

（第２面）

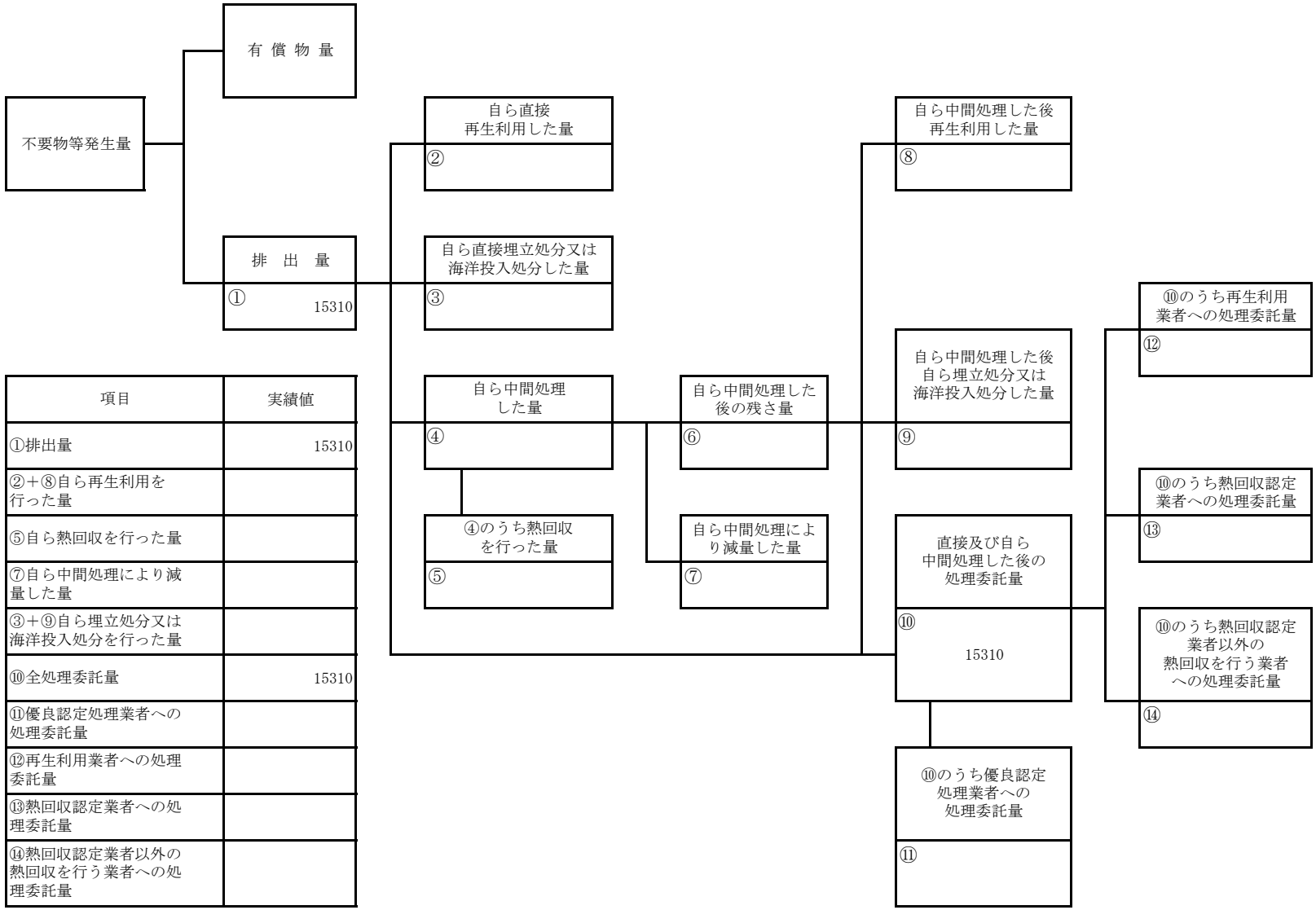
計画の実施状況　（産業廃棄物の種類：汚泥　　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 2990 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 2660 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | |
| ⑩全処理委託量 | 330 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 330 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |

（第２面）

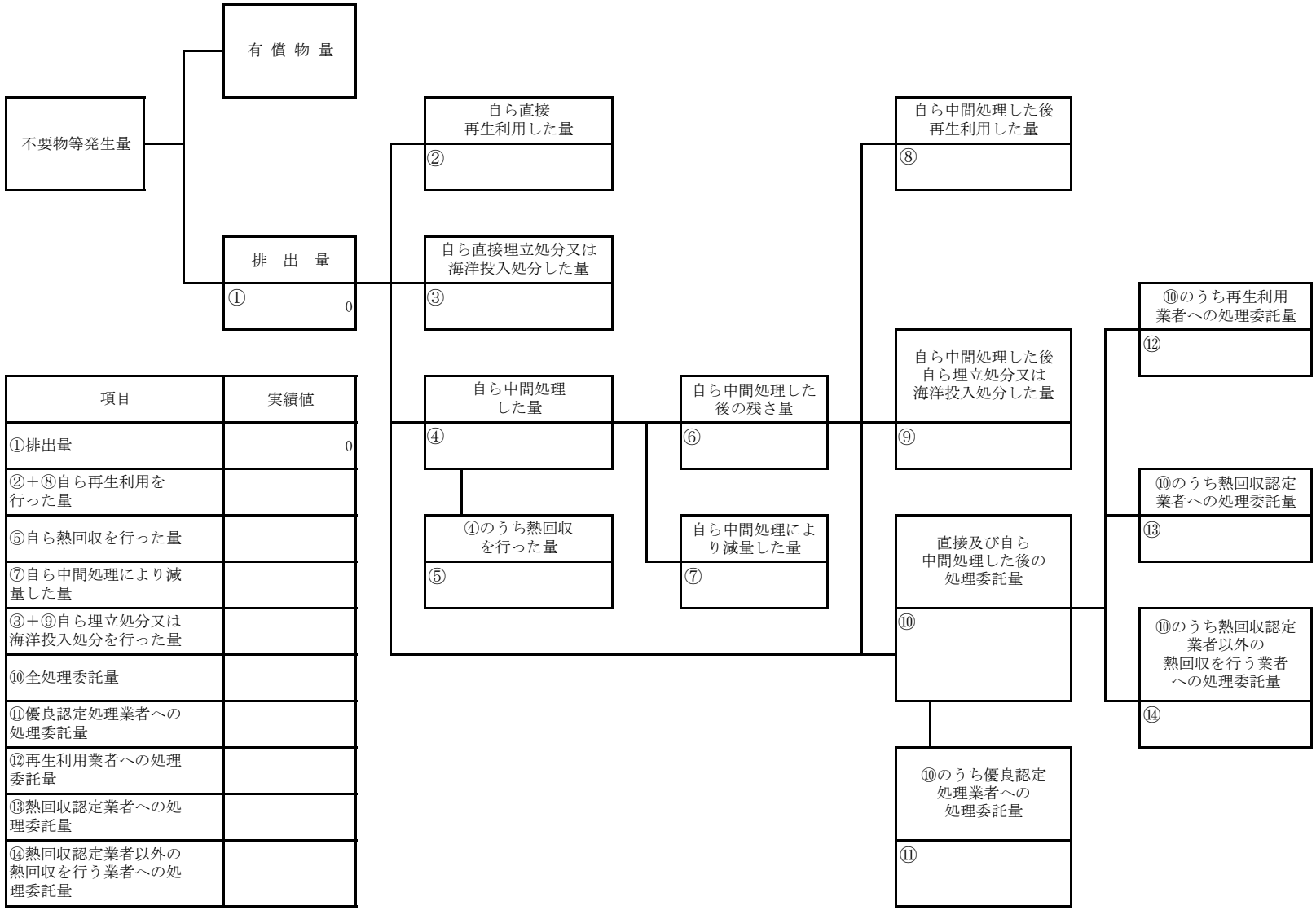
計画の実施状況　（産業廃棄物の種類：ｶﾞﾗｽ陶磁器くず　　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 15310 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | |
| ⑩全処理委託量 | 15310 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |

（第２面）

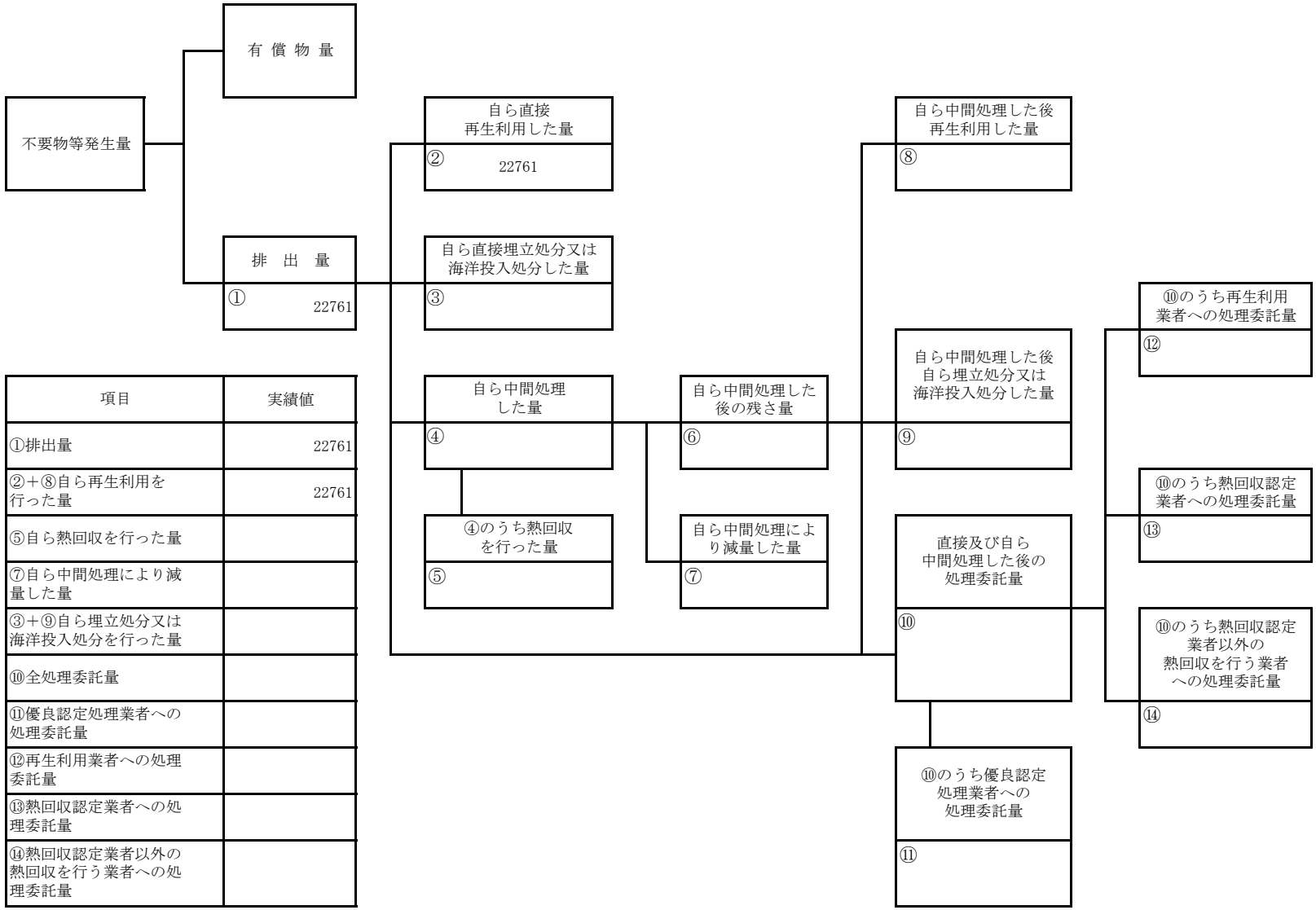
計画の実施状況　（産業廃棄物の種類：がれき　　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | |
| ⑩全処理委託量 | |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |

（第２面）

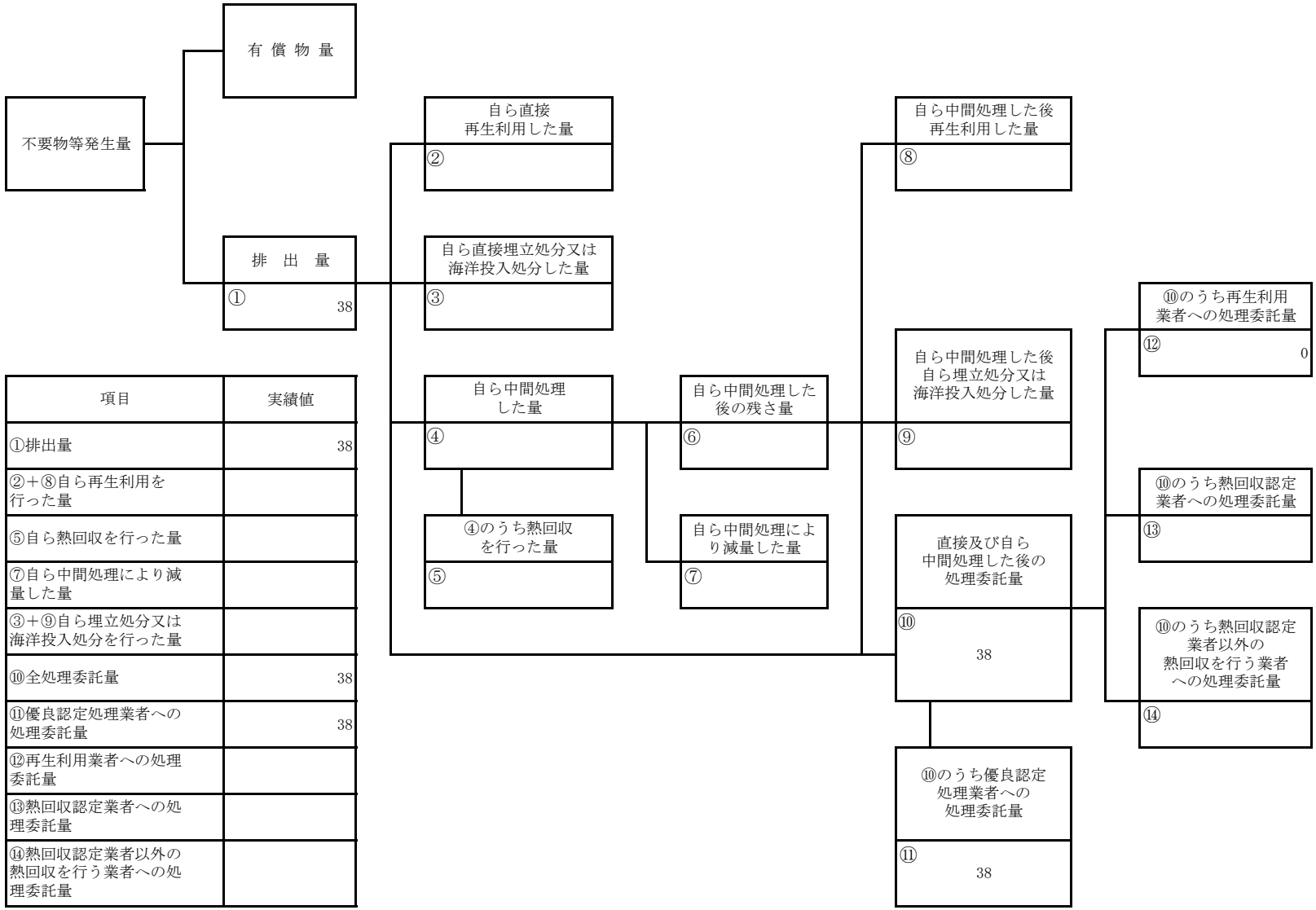
計画の実施状況　（産業廃棄物の種類：金属くず　　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 22761 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 22761 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | |
| ⑩全処理委託量 | |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |

（第２面）

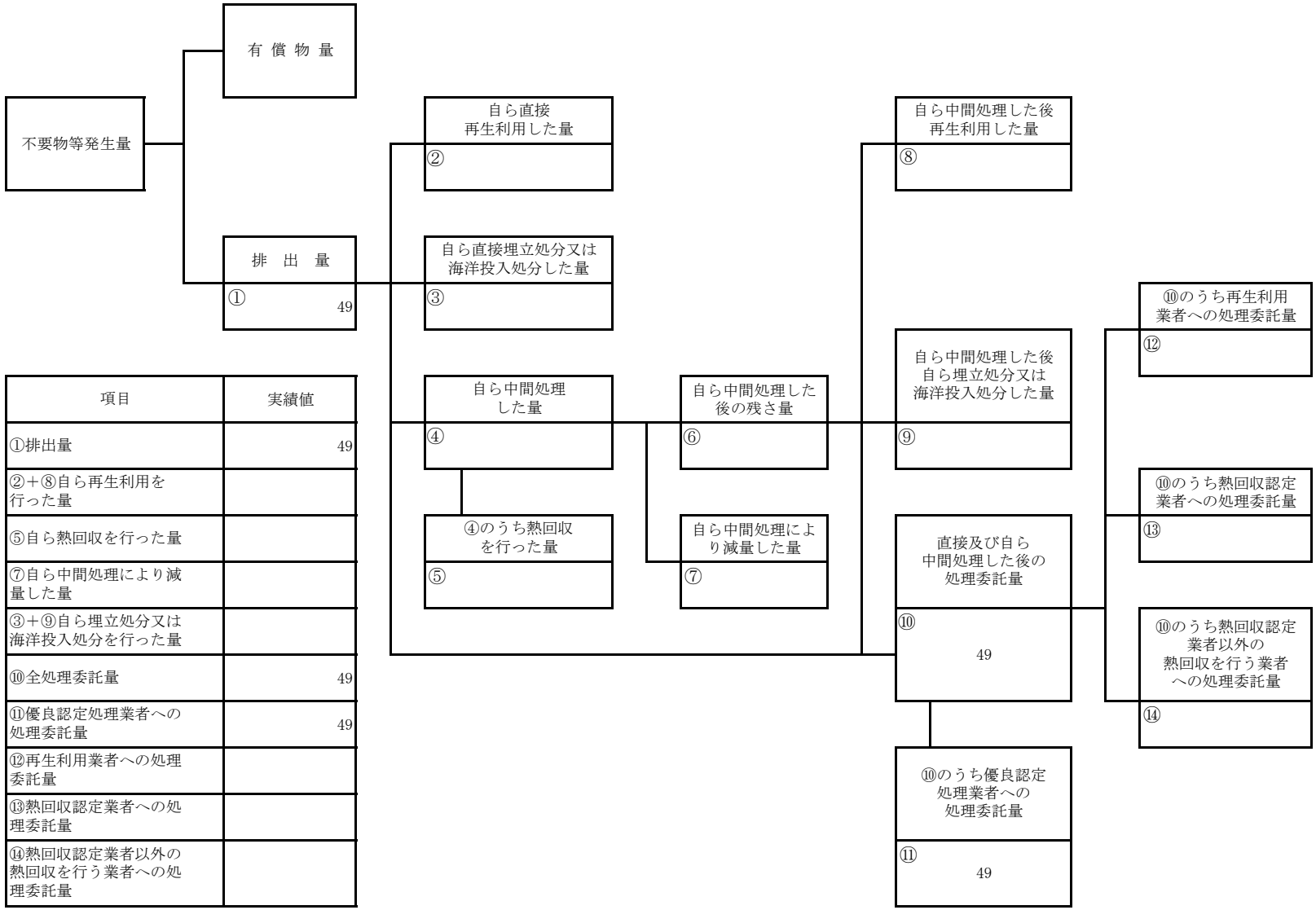
計画の実施状況　（産業廃棄物の種類：廃プラスチック類　　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 38 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | |
| ⑩全処理委託量 | 38 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 38 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |

（第２面）

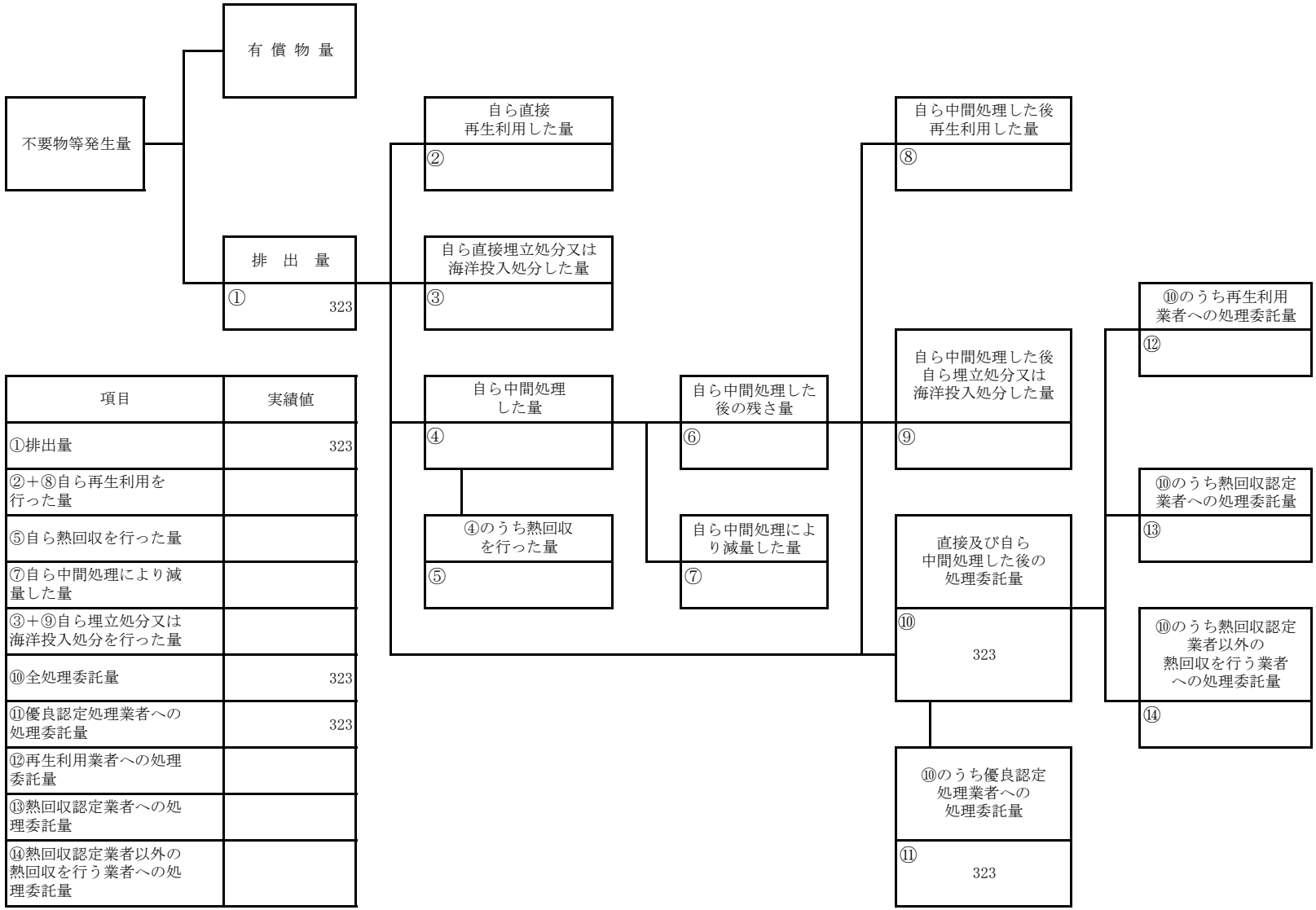
計画の実施状況　（産業廃棄物の種類：木くず　　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 49 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | |
| ⑩全処理委託量 | 49 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 49 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |

（第２面）

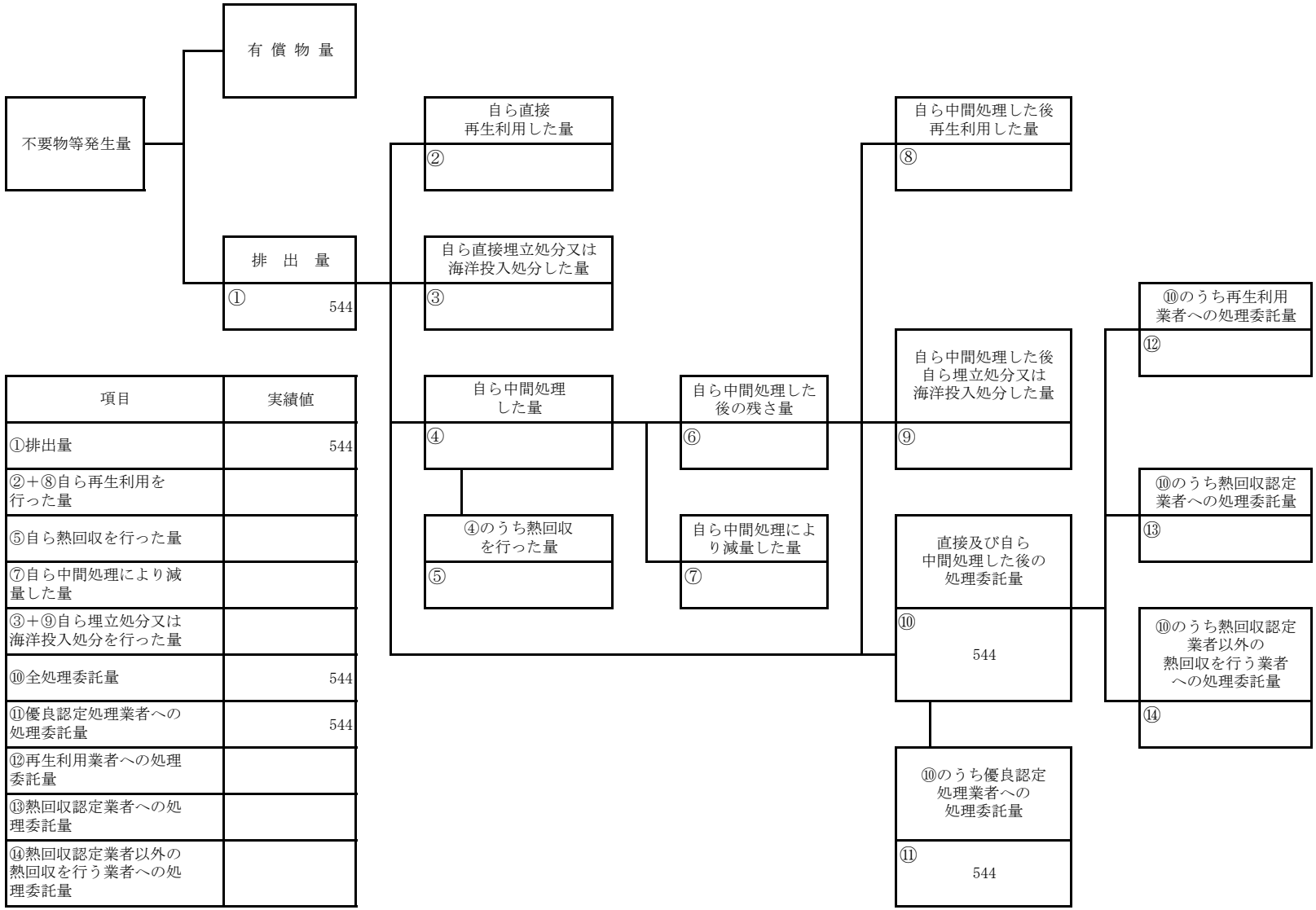
計画の実施状況　（産業廃棄物の種類：廃酸　　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 323 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | |
| ⑩全処理委託量 | 323 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 323 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |

（第２面）

計画の実施状況　（産業廃棄物の種類：廃油　　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 544 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | |
| ⑩全処理委託量 | 544 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 544 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |

備考

1　翌年度の６月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第２面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量

(2) ②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3) ③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(4) ④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5) ⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8) ⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9) ⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量

(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11) ⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量

(12) ⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13) ⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量

(14) ⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第２面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が２以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第２面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

５様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第１面)

産業廃棄物処理計画書

令和　５年　６月３０日

北九州市長　様

提出者
住　所　北九州市戸畑区飛幡町１番１号
氏　名　日本製鉄(株)　九州製鉄所
代表者　　所長　中田　昌宏
電話番号　０９３－８７２－６６１３

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 日本製鉄株式会社　九州製鉄所八幡地区（小倉） |
| 事業場の所在地 | 北九州市戸畑区飛幡町１番１号 |
| 計画期間 | 令和５年４月１日から　令和　６年３月３１日 |

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

| | |
|---|---|
| ① 事業の種類 | 鉄鋼業 |
| ② 事業の規模 | 前年度製造品出荷額　７，２８３　億円 |
| ③ 従業員数 | ５００　人（　小倉　） |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | 別紙－１参照 |

(日本工業規格　A列４番)

（第２面）

| 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 | | | |
|---|---|---|---|
| （管理体制図）<br>資源化企画推進室 ― 発生物の資源化・再利用計画<br>環境防災室 ― 廃棄物全般の管理 | | | |
| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | |
| ① 現状 | 【前年度（　令和4　年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙－２参照 | |
| | 排　　出　　量 | t | t |
| | （これまでに実施した取組） | | |
| ② 計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙－２参照 | |
| | 排　　出　　量 | t | t |
| | （今後実施する予定の取組） | | |
| 産業廃棄物の分別に関する事項 | | | |
| ①現状 | （分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>別紙－２参照 | | |
| ②計画 | （今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>別紙－２参照 | | |

（第３面）

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">① 現状</td><td colspan="3">【前年度（　令和4　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙－２参照</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った<br>産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">② 計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙－２参照</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う<br>産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td rowspan="5">① 現状</td><td colspan="3">【前年度（　令和4　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙－２参照</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った<br>産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した<br>産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td rowspan="5">② 計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙－２参照</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う<br>産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する<br>産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="5">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">① 現状</td><td colspan="3">【前年度（　令和4　年度）実績】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>別紙－３参照</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">自ら埋立処分又は<br>海洋投入処分を行った<br>産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">② 計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>別紙－３参照</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">自ら埋立処分又は<br>海洋投入処分を行う<br>産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="5">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">① 現状</td><td colspan="3">【前年度（　令和4　年度）実績】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>別紙－３参照</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への<br>処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への<br>処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への<br>処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の<br>熱回収を行う業者への<br>処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="9"></td><td rowspan="9">② 計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>別紙－３参照</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全 処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への<br>処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への<br>処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への<br>処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の<br>熱回収を行う業者への<br>処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

⑴①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

⑵②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

⑶④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

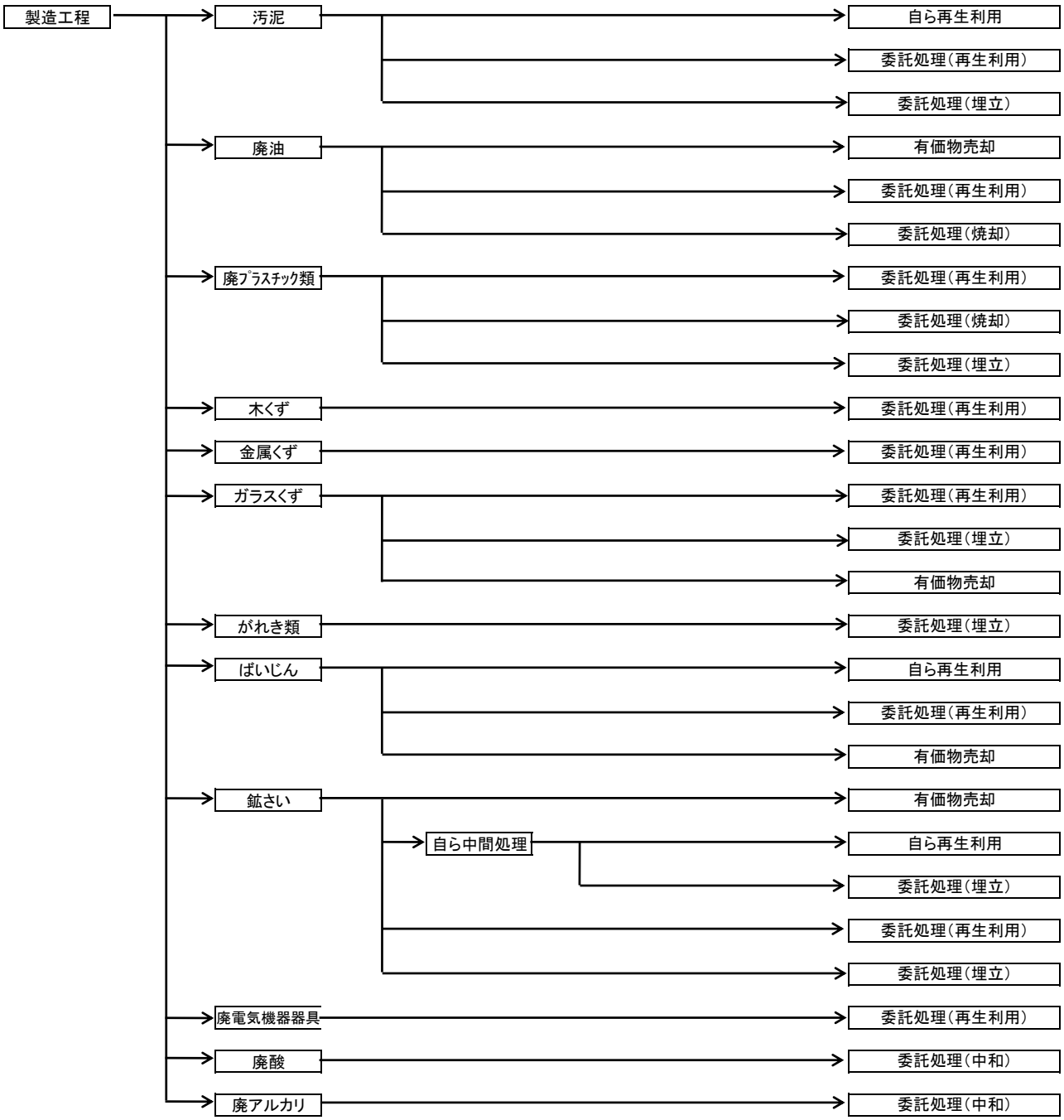
５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

④産業廃棄物の一連の処理の工程



## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

### ①現状

【前年度 （ 令和4 年度） 実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃油 | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | 木くず | 金属くず | ガラスくず | がれき類 | ばいじん | 鉱さい | 廃電気機器器具 | 廃酸 | 廃アルカリ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 排出量 | 2,990t | 544t | 38t | 49t | 22,761t | 15,310t | 0t | 0t | 0t | 0t | 323t | 0t |

（これまでに実施した取組）
副原料、資材の使用抑制によるスラグ（鉱さい）発生量の抑制

### ②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃油 | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | 木くず | 金属くず | ガラスくず | がれき類 | ばいじん | 鉱さい | 廃電気機器器具 | 廃酸 | 廃アルカリ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 排出量 | 6,000t | 600t | 60t | 50t | 17,000t | 32,000t | 100t | 0t | 0t | 0.0t | 500t | 0t |

（今後実施する予定の取組）
鉱さい及びガラス陶磁器くずの分別による自社利用促進

## 産業廃棄物の分別に関する事項

### ①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
鉄分が高いばいじん及び金属くずを分別し、鉄源回収を図る。

### ②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
更なる分別管理にて、鉱さい、ガラス陶磁器くず等のリサイクル促進を図る。

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

### ①現状

【前年度 （ 令和4 年度） 実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃油 | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | 木くず | 金属くず | ガラスくず | がれき類 | ばいじん | 鉱さい | 廃電気機器器具 | 廃酸 | 廃アルカリ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 2,660t | 0t | 0t | 0t | 22,761t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t |

（これまでに実施した取組）
鉄分の高いばいじん及び金属くず等の自社内利用

### ②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃油 | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | 木くず | 金属くず | ガラスくず | がれき類 | ばいじん | 鉱さい | 廃電気機器器具 | 廃酸 | 廃アルカリ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 3,200t | 0t | 0t | 0t | 17,000t | 13,000t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t |

（今後実施する予定の取組）
鉱さいの更なる自社利用及び用途探索

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

### ①現状

【前年度 （ 令和4 年度） 実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃油 | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | 木くず | 金属くず | ガラスくず | がれき類 | ばいじん | 鉱さい | 廃電気機器器具 | 廃酸 | 廃アルカリ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t |
| 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t |

（これまでに実施した取組）
特になし

### ②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃油 | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | 木くず | 金属くず | ガラスくず | がれき類 | ばいじん | 鉱さい | 廃電気機器器具 | 廃酸 | 廃アルカリ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t |

（今後実施する予定の取組）
特になし

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

### ①現状

【前年度 （ 令和4 年度） 実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃油 | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | 木くず | 金属くず | ガラスくず | がれき類 | ばいじん | 鉱さい | 廃電気機器器具 | 廃酸 | 廃アルカリ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t |

（これまでに実施した取組）

特になし

### ②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃油 | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | 木くず | 金属くず | ガラスくず | がれき類 | ばいじん | 鉱さい | 廃電気機器器具 | 廃酸 | 廃アルカリ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t |

（今後実施する予定の取組）

特になし

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

### ①現状

【前年度 （ 令和4 年度） 実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃油 | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | 木くず | 金属くず | ガラスくず | がれき類 | ばいじん | 鉱さい | 廃電気機器器具 | 廃酸 | 廃アルカリ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 330t | 544t | 38t | 49t | 0t | 15,310t | 0t | 0t | 0t | 0.0t | 323.0t | 0.0t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 0t | 544t | 38t | 49t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0.0t | 323.0t | 0.0t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 330t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0.0t | 0.0t | 0.0t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t |

（これまでに実施した取組）

・ばいじん及び汚泥の再生利用業者への処理委託拡大

### ②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃油 | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | 木くず | 金属くず | ガラスくず | がれき類 | ばいじん | 鉱さい | 廃電気機器器具 | 廃酸 | 廃アルカリ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 2,800t | 600t | 60t | 50t | 0t | 19,000t | 100t | 0t | 0t | 0.0t | 500.0t | 0.0t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 0t | 600t | 60t | 50t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0.0t | 500.0t | 0.0t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 1,500t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0.0t | 0.0t | 0.0t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t |

（今後実施する予定の取組）

更なる用途拡大による、再生利用の促進を図る。

**様式第二号の十四**（第八条の十七の三関係）

（第１面）

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和５年６月３０日

北九州市長　様

提出者
住　所　北九州市戸畑区飛幡町１－１
氏　名　日本製鉄株式会社　九州製鉄所
所長　中田　昌宏
電話番号　093-872-6613

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条の２第 11 項の規定に基づき、令和４年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 日本製鉄株式会社　九州製鉄所八幡地区（小倉） |
| 事業場の所在地 | 北九州市戸畑区飛幡町１－１ |
| 事業の種類 | 鉄鋼業 |
| 特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和4年4月1日～令和5年3月31日 |

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | ８７２t | 全処理委託量 | １５t |
| 自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量 | ８５７t | 優良認定処理業者への処理委託量 | １５t |
| 自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量 | t | 再生利用業者への処理委託量 | t |
| 自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者への処理委託量 | t |
| 自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t |

電子情報処理組織の使用に関する事項

| | | |
|---|---|---|
| 特別管理産業廃棄物排出量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。） | 前々年度 | t |
| | 前年度 | t |

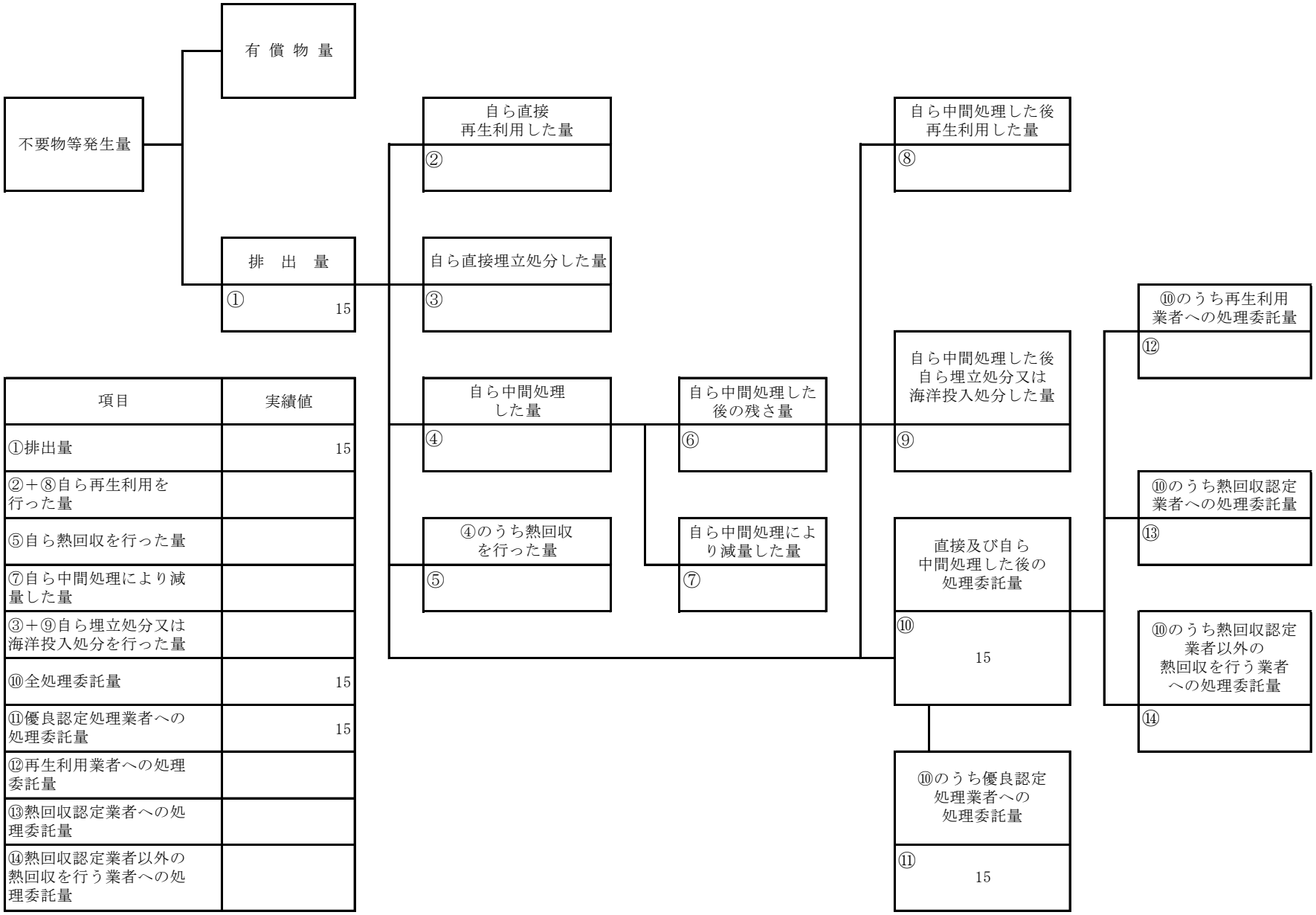
（電子情報処理組織の使用に関して実施した取組）
電子マニフェストについて、2015年度より導入済み

| | |
|---|---|
| ※事務処理欄 | |

（日本工業規格　A列４番）

## 計画の実施状況

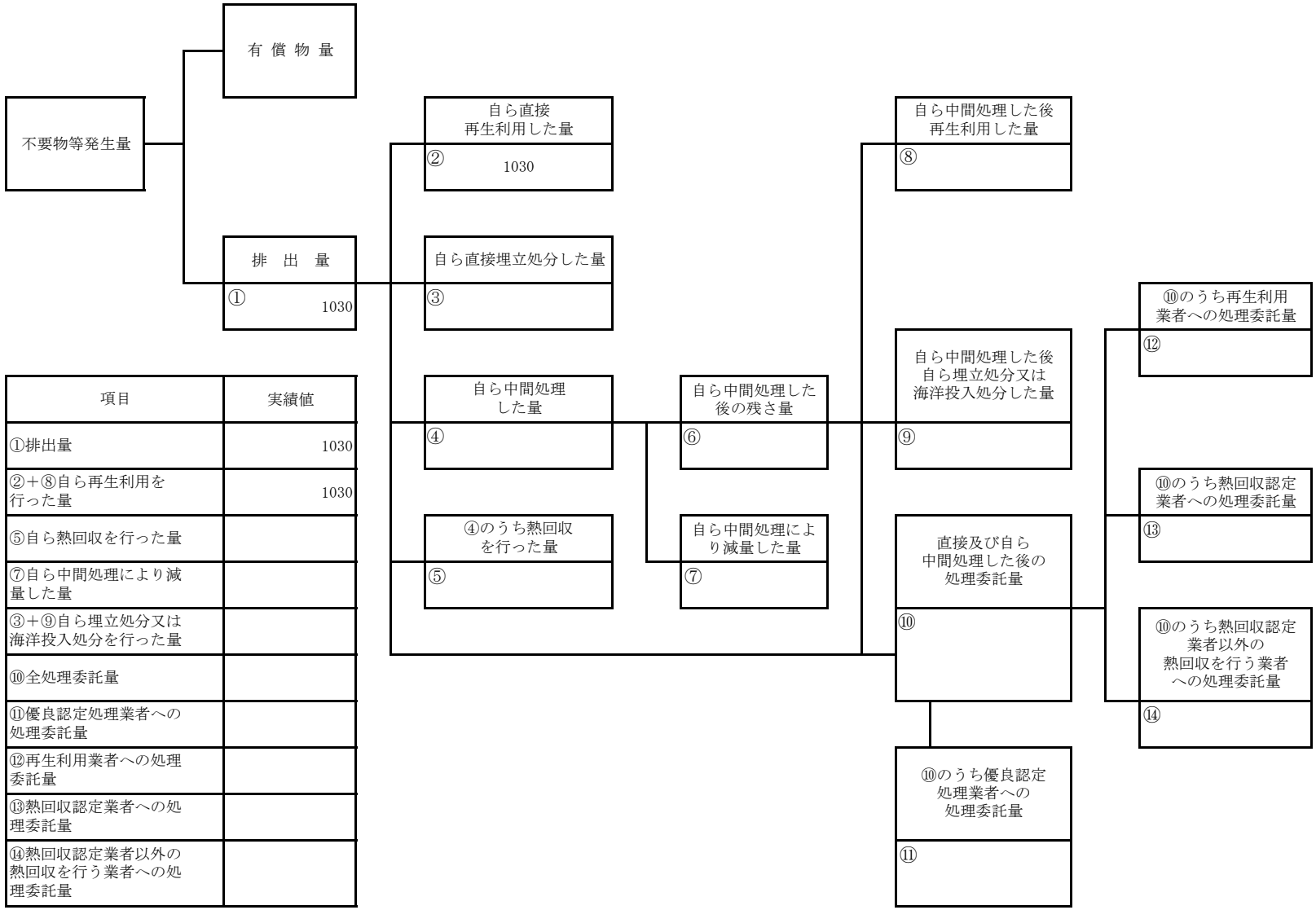
（特別管理産業廃棄物の種類：　ＰＣＢ　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 15 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | |
| ⑩全処理委託量 | 15 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 15 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |

（第２面）

計画の実施状況　（特別管理産業廃棄物の種類：　廃酸　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1030 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 1030 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | |
| ⑩全処理委託量 | |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |

備考

1　翌年度の６月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第２面には、前年度の特別管理産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた特別管理産業廃棄物の量

(2) ②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3) ③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分した量

(4) ④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5) ⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8) ⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9) ⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11) ⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量

(12) ⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13) ⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量

(14) ⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第２面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　特別管理産業廃棄物の種類が２以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第２面の例により特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前々年度及び前年度における特別管理産業廃棄物の排出量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第２条の４第５号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）並びに電子情報処理組織使用義務者にあっては前年度に実施した電子情報処理組織の使用に関する取組（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第８条の31の４に該当したときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。

8　※欄は記入しないこと。

**様式第二号の十三**（第八条の十七の二関係）

（第１面）

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和５年６月３０日

北九州市長　様

提出者
住　所　北九州市戸畑区飛幡町１－１
氏　名　日本製鉄株式会社　九州製鉄所
所長　中田　昌宏
電話番号　093-872-6613

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条の２第 10 項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 日本製鉄株式会社　九州製鉄所八幡地区（小倉） |
| 事業場の所在地 | 北九州市戸畑区飛幡町１－１ |
| 計画期間 | 令和5年4月1日～令和6年3月31日 |

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

| | |
|---|---|
| ① 事業の種類 | 鉄鋼業 |
| ② 事業の規模 | 出荷額　７，２８３億円（R4年度） |
| ③ 従業員数 | ５００人 |
| ④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程 | 別紙－１参照 |

（日本工業規格　Ａ列４番）

（第２面）

<table>
<tr><td colspan="4">特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項</td></tr>
<tr><td colspan="4">（管理体制図）<br>環境防災室 ―― PCBの保管、管理<br>設備部 ―― 電気機器（PCB機器含む）管理</td></tr>
<tr><td colspan="4">特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">① 状</td><td colspan="3">【前年度（　　R4　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>特別管理産業廃棄物の種類</td><td>別紙－2参照</td><td></td></tr>
<tr><td>排　　出　　量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>特別管理産業廃棄物の種類</td><td>別紙－2参照</td><td></td></tr>
<tr><td>排　　出　　量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">特別管理産業廃棄物の分別に関する事項</td></tr>
<tr><td>①現状</td><td colspan="3">（分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）別紙－2参照</td></tr>
<tr><td>② 計画</td><td colspan="3">（今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）別紙－2参照</td></tr>
</table>

（第３面）

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">① 現状</td><td colspan="2">【前年度（　　R4　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>特別管理産業廃棄物の種類</td><td>別紙－２参照</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った<br>特別管理産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="2">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="2">【目標】</td></tr>
<tr><td>特別管理産業廃棄物の種類</td><td>別紙－２参照</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う<br>特別管理産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="2">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td rowspan="5">① 現状</td><td colspan="2">【前年度（　　R4　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>特別管理産業廃棄物の種類</td><td>別紙－２参照</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った<br>特別管理産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した<br>特別管理産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="2">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="2">【目標】</td></tr>
<tr><td>特別管理産業廃棄物の種類</td><td>別紙－２参照</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う<br>特別管理産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する<br>特別管理産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="2">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">① 現状</td><td colspan="3">【前年度（　R4　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>特別管理産業廃棄物の種類</td><td>別紙－３参照</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>特別管理産業廃棄物の種類</td><td>別紙－３参照</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">① 状</td><td colspan="3">【前年度（　R4年度）実績】</td></tr>
<tr><td>特別管理産業廃棄物の種類</td><td>別紙－３参照</td><td></td></tr>
<tr><td>全処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別管理産業廃棄物の種類</td><td>別紙－3参照</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全 処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への<br>処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への<br>処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への<br>処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の<br>熱回収を行う業者への<br>処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="3">電子情報処理組織の使用に関する事項</td><td colspan="3">【前年度（　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別管理産業廃棄物<br>排　　出　　量<br>（ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。）</td><td colspan="2">t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組等）<br><br>電子マニフェストについて<br>2015 年度より導入済み</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考

１　前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

⑴①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

⑵②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

⑶④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。

６　「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第６条の14第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

７　「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第２条の４第５号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）を記入すること。その量が50トン以上の者にあっては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第８条の31の４に該当するときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。

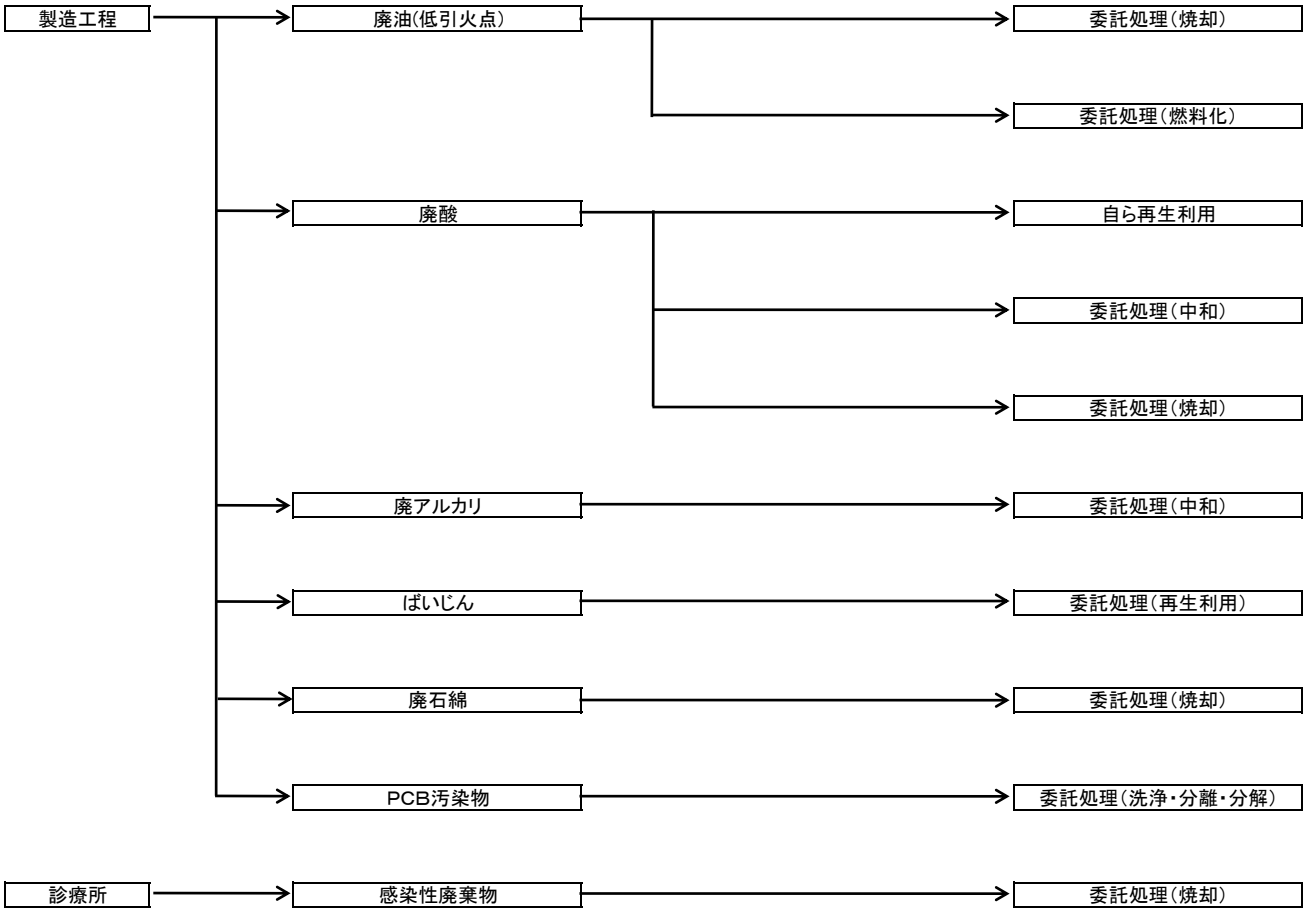
８　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記

入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

9　※欄は記入しないこと。

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程



## 特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

### ①現状

【前年度 （ 令和4 年度） 実績】

| 特別管理産業廃棄物の種類 | 廃油(低引火点) | 廃酸 | 廃アルカリ | ばいじん | 廃石綿 | PCB汚染物 | 感染性廃棄物 | － |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 排出量 | 0.00t | 1,030t | 0.00t | 0t | 0.0t | 15.00t | 0.00t | － |

（これまでに実施した取組）
・発生過程の管理・分別による発生量の抑制

### ②計画

【目標】

| 特別管理産業廃棄物の種類 | 廃油(低引火点) | 廃酸 | 廃アルカリ | ばいじん | 廃石綿 | PCB汚染物 | 感染性廃棄物 | － |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 排出量 | 0.00t | 800t | 0.00t | 0t | 0t | 100t | 0.00t | － |

（今後実施する予定の取組）
・更なる発生源毎の分別

## 特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

### ①現状

（分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・発生過程での管理・分別

### ②計画

（今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・現行、強化

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

### ①現状

【前年度 （ 令和4 年度） 実績】

| 特別管理産業廃棄物の種類 | 廃油(低引火点) | 廃酸 | 廃アルカリ | ばいじん | 廃石綿 | PCB汚染物 | 感染性廃棄物 | － |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量 | 0t | 1,030t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | － |

（これまでに実施した取組）
・自社利用による発生量の抑制

### ②計画

【目標】

| 特別管理産業廃棄物の種類 | 廃油(低引火点) | 廃酸 | 廃アルカリ | ばいじん | 廃石綿 | PCB汚染物 | 感染性廃棄物 | － |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量 | 0t | 800t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | － |

（今後実施する予定の取組）
・発生過程の管理・分別によるリサイクル用途の拡大

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

### ①現状

【前年度 （ 令和4 年度） 実績】

| 特別管理産業廃棄物の種類 | 廃油(低引火点) | 廃酸 | 廃アルカリ | ばいじん | 廃石綿 | PCB汚染物 | 感染性廃棄物 | － |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量 | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | － |
| 自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量 | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | － |

（これまでに実施した取組）
特になし

### ②計画

【目標】

| 特別管理産業廃棄物の種類 | 廃油(低引火点) | 廃酸 | 廃アルカリ | ばいじん | 廃石綿 | PCB汚染物 | 感染性廃棄物 | － |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量 | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | － |
| 自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量 | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | － |

（今後実施する予定の取組）
特になし

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

### ①現状

【前年度 （ 令和4 年度） 実績】

| 特別管理産業廃棄物の種類 | 廃油(低引火点) | 廃酸 | 廃アルカリ | ばいじん | 廃石綿 | PCB汚染物 | 感染性廃棄物 | － |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量 | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | |

（これまでに実施した取組）
特になし

### ②計画

【目標】

| 特別管理産業廃棄物の種類 | 廃油(低引火点) | 廃酸 | 廃アルカリ | ばいじん | 廃石綿 | PCB汚染物 | 感染性廃棄物 | － |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量 | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t | － |

（今後実施する予定の取組）
特になし

## 特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

### ①現状

【前年度 （ 令和4 年度） 実績】

| 特別管理産業廃棄物の種類 | 廃油(低引火点) | 廃酸 | 廃アルカリ | ばいじん | 廃石綿 | PCB汚染物 | 感染性廃棄物 | － |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 15.00t | 0.00t | － |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 15.00t | 0.00t | － |
| 再生利用業者への処理委託量 | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | － |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | － |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | － |

（これまでに実施した取組）
・廃酸の再生利用拡大による委託量の削減

### ②計画

【目標】

| 特別管理産業廃棄物の種類 | 廃油(低引火点) | 廃酸 | 廃アルカリ | ばいじん | 廃石綿 | PCB汚染物 | 感染性廃棄物 | － |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 100.00t | 0.00t | － |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 100.00t | 0.00t | － |
| 再生利用業者への処理委託量 | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | － |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | － |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | － |

（今後実施する予定の取組）
・更なる分別管理により自社利用推進